

市民活動についてご意見がありましたらご記入ください。

(1)活動内容について

- 周りの人と協力して健全で清潔な富士市をつくりたい。まずは一番身近なごみ問題を真剣に考えたい。(女性 60代)
- 富士市が美しい街になるよう個人の考えを改めてもらいたい。ごみ、空き缶のポイ捨てが多くて残念に思うのでごみ箱をたくさん設置してほしい。魚が来ている川に空き缶が流れていました。(男性 20代)
- ごみ収集など職員には感謝しているが住民の意識の低さからかうまくいっていない場合が多い。話し合いの場を持って実情などの意見交換をしてみてもどうか。(女性 60代)
- 環境美化が最も重要だと思う。また交通事故が多いので市民活動で事故が減少する活動をしてほしい。(男性 20代)
- 富士山ろく的环境整備運動に参加したい。(男性 30代)
- 自然豊かな環境を取り戻す活動が必要。富士の湧(ゆう)水は富士市民のものではないでしょうか。豊かな地下水の恵みは市民全体が受けるべきである。地下水を一部の企業が独占するのではなく、川からの取水に切り替える運動を起こすべきであると思う。一部地域の利益としてはならない。地下水を富士市民に戻してもよいのではないか。(男性 50代)
- 10年ほど富士市を離れていましたが帰ってきて思うことは自然が少なくなったことや街や自然が汚くなっていることに悲しくなりました。リサイクル運動、ごみの分別など環境美化のおくれを感じました。富士市内にある川を見るとどうにかならないものかと思います。もう少し市民に努力を促すような工夫も必要だと思いました。(女性 20代)
- 福祉活動に興味があり機会があれば参加したいと思っています。(女性 40代)
- 高齢者の集会と子育てサークルと一緒に開催してみてもどうでしょうか。その際に公民館など開放してもらいたいです。(女性 30代)
- 高齢化社会にふさわしい環境づくりに力を入れた活動や行政の力が必要だが、高齢者が日中でも安心して散歩できるような日陰のある歩道の整備、車社会の道路行政から高齢者向け道路行政を、公園なども静かに読書のできる環境づくりを望む。(男性 60代)
- 何より高齢者にとって一番望むもの、それは話すことや話し相手がほしいことである。例え一人の老人相手であろうと話し相手になってくれる人材が必要である。そういう活動をやっている人や、これからやろうとしている人を行政でより一層配慮すべきである。老人会のような規模の大きい会はむしろ敬遠する老人が多いことも事実である。(男性 60代)
- 老人のひとり暮らしが長くなりますが、週一回給食をくださる活動をしていただいているので、心のいやしになりまた楽しみです。長く続けてほしいと思います。(女性 70代以上)
- 月に1回程度ですがデイサービス施設でボランティアをさせていただいています。一か所のみなのでほかの施設も話ができれば協力したいと思っています。(女性 40代)
- 今後の高齢化に向けて高齢者を中心にした市民活動とは何かを考え実行することが必要だと思う。だれでもみんなができる市民活動プログラムを作成し、自分に合った活動を選択して実行できればよいと思う。(男性 50代)
- 市民活動が行政主体ではなく市民主体のものにならなければ今後の発展は望めないと思う。幅広い年代の参加を希望します。(女性 60代)

- 気軽に参加できるような雰囲気をつくってほしい。皆が他人やお役所任せのような気がする。(女性 60代)
- だれもが気軽に参加できるよう年代別にテーマをあげてはどうでしょうか。少子高齢化の時代だからこそ市民活動は皆が参加するべきだと思います。(女性 20代)
- お年寄りが気楽に参加できるようなものが必要。(女性 60代)
- せっかくの休みの日に市民活動をするのはなんだかもったいない気がするというのが本音です。でも子どもも参加できるような活動があれば参加するきっかけになるし、実際に参加すれば充実感もあると思います。「子ども」と「きっかけ」の問題が解決されるといいと思います。(男性 30代)
- 活動には興味があるが参加の動機がない。子どもの行事と関連して行えば参加する機会ができると思う。(男性 30代)
- 富士市の未来を支える子どもたちを育てていきたい。そのためには本物を見せたいと思う。文化ではプロの芸術を見せたいし、音楽では子どもたちが気軽にロゼシアターに出かけ、楽しめるようになってほしい。本物やよいものは子どもなりに感動できると思います。ただ楽しいだけの市民活動ではなくて互いに高め合えるような活動の場にしたい。(女性 40代)
- 吉原商店街の発展に一体となって取り組んでほしい。(男性 40代)
- 近所の男性同士の交流など身近な地域交流が少ないので男性中心の公的な行事を企画してほしい。駿東郡のクリスマスイルミネーションは地域、行政ぐるみの企画として大成功していると思うのでガーデンフェスティバルなどの企画ものの充実がほしい。(男性 40代)
- 私は交通事故で障害の身になってしまったので、保健や福祉の活動やまちづくりのことなどの相談も力を入れてやってほしいです。(男性 60代)
- 家庭内暴力の被害者をこれ以上ふやさないために、みんなで協力してなくなるようになってほしいです。(女性 20代)
- 市の条例にしようとしている「男女共同参画」はやめてほしい。ジェンダーフリーとドメスティックバイオレンスは全く違う。女性は女性らしさ、男性は男性らしさ、大人は大人らしさ、子どもは子どもらしさの方が重要ではないのか。反対意見を言う場をつくってほしい。(女性 60代)
- 災害発生のときには丈夫な市民が多数参加するように町内会で呼びかける。(男性 70代以上)
- もっと国際交流の場をふやしたほうがよい。幸いにも富士には多くの外国の人が住まれています。悪いニュースも多くありますがもっとよい関係ができればと思います。子どもたちも今後のグローバル化に対応しなければならず、肌で外国人と接触する機会があったらと思います。(男性 30代)
- 生涯学習活動を盛り上げ続けていきたい。(男性 40代)
- 市税の正しい使われ方や市役所職員のあり方などの市民活動がもっと盛んになるべきだと思う。それが富士市民を活性化させるものである。(女性 50代)
- 市民の中に各分野の権威が多くいらっしゃるので人材を活用した市民活動にも目を向けていただきたい。(男性 30代)

(2) 情報提供について

- 現在は子育てで忙しくしていますが時期が来たら何らかの形で参加したいと思っています。福祉や美化の活動には特に関心があり、今後は広報や新聞などで情報をきちんとキャッチしていきたいです。(女性 30代)

- いつ、どこで、どのような市民活動が行われているのかを詳しく広報紙などで教えていただきたい。
(女性 30代)
- どんな活動があるのか広報を使って市民に伝えてほしい。参加方法などもわからない。(年齢 性別 不明)
- 広告などでもっと活動内容を説明してもらいたいと思います。(男性 30代)
- イメージだけだが、何に関しても年配の頭の固い人々がすべてを否定してしまい、自分が言ってもどうにもならないという固定観念があるので団体には入りたくない。もっと若い人たちも参加できるように活動している人たちの声をみんなに知ってもらおうことをしたほうがよい。最近注目を集めているフリーペーパーのようにもっと市民が気楽に、身近に思われるように活動情報誌を目につくところに置いた方がよいと思う。(男性 20代)
- 参加してみたくても実際どこでどんな活動をしているのかが全くわかりません。参加するためにはどこに行けばよいか、どういう知識や技術が必要でどこに行けば教えてもらえるのかなど広報に載せていただきたいです。(女性 30代)
- 市民活動の情報は「広報ふじ」で知ることができますが現行の広報は見にくいと思います。壁にはって日々チェックできるようなカレンダー形式であれば便利です。また参加したいと思っていても小さい子どもを抱えている人がたくさんいます。活動の場で託児ができると安心して参加できますのでぜひ検討してください。(女性 30代)
- 興味があったり講座を受けてみたいと思ってもあまり知識のない分野だとちゅうちょしてしまったり、子育て中の現実があったりとなかなか参加までには至りません。「こんな団体がある」とか活動内容を広報などでやさしく紹介して知っていれば参加できるときにいつでも参加できるのではないかと思います。リサイクルや公害、災害などの意識も高めたいので細かい文字の情報だけでなく、わかりやすく説明してもらえると気持ちも強くなると思います。(女性 30代)
- 興味がわくような文面で広報などに記載してほしい。(女性 30代)
- 市民への広報活動が少ないと思う。市として活動を支援していることをもっとPRし、積極的に皆が参加できる仕組みがあればよい。皆「何か自分にできることはないか」と心の中で思っているのではないか。(男性 40代)
- 市民活動に興味がないわけではないのですが、何となく初めてでは参加しづらいので、もっと身近に感じられるよう、そして気軽に参加できるよう情報提供してもらいたいです。(女性 20代)
- 情報社会といわれるが自分から求めなければ情報が入ってこなかったり、入り過ぎて拒否反応が起きたりすることもある。やりたいときにそこへ行けば気軽に参加できるというような場をつくり、そして場所を固定してほしい。(男性 50代)
- 市民活動に興味を持っている人でも仕事を持つ人が多いので気軽に参加できる窓口があればいいと思います。(女性 40代)
- 活動に関する情報があまりなく、見聞きしても参加していいのか、知識がなくても大丈夫かと思ってしまふ。参加前に準備や説明があるとよいと思います。(女性 50代)
- 子ども会の役員の活動を通して各地区の人との意見交換や人との出会いができました。今後自分自身にできる市民活動、子どもたちにできるボランティアなどの情報を流していただけるとうれしく思います。(女性 40代)
- 情報が少ないと思います。もっといろいろなところに情報を流して一人でも多くの人が参加できるようになればよいと思います。(女性 20代)

- 今まで市民活動自体に関心がなく何もしてきませんでした。最近「富士市」についていろいろ考えるところがあり、自分にも何かできることがあるのではないかと考えています。しかし今まで関心がなかったため状況がつかめないのが現状です。もう少し市民活動の情報を得やすくしてもらえると活動に参加するきっかけがつかめていいと思います。(女性 20代)
- 関心のない人をいかに引き込むか活動を充実してほしい。自発的にやるのが最も理想的だが、やる根拠となる資料、研修などの情報が入りやすい社会活動も行ってほしい。(女性 20代)
- 現在子育て中なので子育てサークルには興味がありますが、そのような情報を得る機会があまりないので提供してもらえるとありがたいです。(女性 20代)
- 一般的にまだまだ情報が行き渡っていない。地域にポス的な人がおり、取り仕切っていて一般の人が参加しにくい面がある。(男性 60代)
- 今まで情報を得られなかったので具体的なことがわかりませんでした。(女性 30代)
- さまざまな市民活動の情報をもっと提供してほしい。夜間講座を開設してもらえれば仕事があっても参加できる。(男性 40代)
- 情報が見えにくいと思います。仕事を持った主婦は情報を見ているようで見ていない。見えるように見えない情報をもっと見えるようになったらいいと思います。(女性 20代)
- 市民活動についてもっと情報を広く皆に知ってもらえるような働きかけ方がよいと思います。みずからの希望がないと、どんな活動が行われているのかわからないというのが現在の状況だと思います。(女性 30代)
- 市民活動はあまり知らないのでよくわからない。(男性 30代)
- 世知辛い時代、他人との接触を避けたがる。こんな風潮は政治から伝わったのではないのでしょうか。権利ばかりを主張し、義務を怠っているような感じがします。自分たちができることの情報を豊富に欲しいと思います。(男性 40代)
- 子育て支援活動は友人に聞いて参加するようになりましたがほかの活動はいつどこでやっているのか知りませんでした。アンケートの一覧のようになっていると気になる項目がいくつかあるので、もっともっと人に広めるとよいと思います。(女性 20代)
- 行政主体のようで実態がよくわからない。ほかの人が参加した活動しか内容がわからず参加できない。(女性 50代)
- どこで何をしているのか市民にはわからないことが多過ぎるのではないのでしょうか。もっと明確にしてくださいと思います。(女性 40代)
- 活動内容が市民に伝わってこない。もっとアピールすれば私にも参加できることがあるかもしれない。(女性 40代)
- 市民活動というものがあること、種類の多さを今回初めて知りました。まずこの活動自体をもっとアピールして多くの人の関心を集めたらよいのではないのでしょうか。(女性 20代)
- 具体的にどのような活動をし、どんな人が参加しているのかよくわかりません。(男性 40代)
- わかりにくく地味である。(男性 20代)
- かた苦しなく「参加してみませんか」と気軽に呼びかけてほしいと思います。内容も詳しく説明があれば「参加できるかもしれない」と思えるものがあるのではないのでしょうか。仕事を持っている人が多いのですが「仕事が忙しくて」は理由にならないと思います。(女性 40代)

- 市民活動にどのようなものがあるか、代表者の顔写真入りの案内があればイメージもわきやすく、私自身の興味や意識が自然に動くものとなる。市民活動というよりは最低限必要となる活動の啓もうが日ごろ必要な気がします。(男性 40代)
- 市民活動に全く関心のない人に対してどのように呼びかけるかがポイントになると思う。(男性 20代)
- 花の会の活動は熱心な人たちが多く敬意を表します。私自身は花には興味がないので何か別のことでと思っていますが様子がわかりません。NPOで私ができることがあればと思っています。(男性 70代以上)

(3)教育・研修・市の支援について

- 指導者を大切に育てていく必要があります。(男性 50代)
- 子どもは大きくなるにつれ参加したい内容の活動がなくなってきています。市のため、地域のため役に立つことをやるということを親や地域の大人が教えていかなければ将来も自発的に参加できないと思います。(女性 30代)
- 一人でも多くの人にボランティアに参加していただきたい。小学生からの教育が必要ではないでしょうか。(女性 50代)
- 自発的に市民活動をボランティア精神でできるのが一番よいが、現状ではそのような活動に興味がある人しかやっていない。富士市としてこのような市民をふやしたいのであれば学校で学習の一環として意識向上を図ってもよいと思う。極論では20歳以上は必ず活動をしなければならないとしてもよいかもしれない。(男性 20代)
- 行政で行わなければならない事業とボランティア活動との区分の中で、ある程度知識や教養がある人、そして経験豊富な年配の人が核となって地域活動の充実を図ってほしい。老人問題も大切なのですがこれからの未来の子どもの教育現場がとても心配です。誠実、優しさ、思いやり、正義感が育てられる環境であってほしい。どうしたらいいのかわかりませんが、市民、学校、教育委員会が交わりながら意識改革できたら少しずつ何か動くのではないのでしょうか。(男性 50代)
- 若い人材を生かすには経済的支援が必要です。子どもを育てている母親の立場では、立派な能力を生かせないのが現状だと思います。保育や教員の資格を持つ主婦に子どもの虐待防止や子育て支援への協力を頼めたらいろいろなアイデアがでると思います。(女性 50代)
- 今までが多忙な生活で参加できず、今になって何かできることがあれば手ほどきを受けたいと思うきょうこのごろです。(男性 70代以上)
- 定年退職者や健康な老人などが気軽に参加できる講座や研修会を多くもって、いろいろな市民活動に参加できるようにしたいと思います。(男性 70代以上)
- 行政とのかかわりが深いと市民活動自体は行政の一部になる恐れがあると考えられる。しかし、市民主体では経済的な面で行き詰まるのではないかと思う。金は出すが口は出さない主義で行えれば幸いです。(男性 60代)
- 活動中の団体の場所や資金などの援助が必要。(男性 70代以上)
- 市民サービスの充実が行政の責務であるから市役所機能の充実を忘れずに業務に励んでいただきたい。(男性 30代)
- 市民の力だけでは足りない部分は市がバックアップしてほしい。(女性 40代)

- 町内会や組のほか個人サークル的な活動をしている非営利団体は資金面や地位的な面で弱いの
で、行政が積極的にバックアップし市民活動を支援してほしい。またNPOの活動を市民に広く知らせ
興味を持てるような形をつくってほしい。(男性 20代)
- 行政と市民のつながりの場が多くあれば活動も盛んになると思います。(女性 20代)
- 市主体での活動参加が現在の姿と思いますが、市民活動への参加を呼びかける中で具体的な詳細
説明が不足しているように考えます。学識者だけの集会になっていないか、住民の参加しやすい空
気も必要です。(男性 60代)
- 今後退職者が増大すると思いますので市が率先してボランティア活動に参加するよう大々的に宣伝
して活用してほしいです。(女性 60代)
- 町内会とか組合へ市が活動を提案し、明るいまちづくりや組づくりをして市民活動に参加する人がで
きることで明るい富士市になってもらいたいです。(女性 60代)
- 市民活動団体の行動が活発とは思えない。子どもの登下校時に交差点の旗振りを行っても危険な交
差点への改善要求は実行されない。ねぎらう言葉だけで行動が伴っていないと思われるので一つ
一つ改善をし、管理徹底をしてもらいたい。(男性 50代)
- 市でこれからの介護や高齢者社会における福祉の窓口などを多くしてもらいたいです。市民活動と
しては高齢の人からの話を窓口において一緒に相談に乗るようなことなど。(男性 50代)
- まちづくりの活動、緑化活動にとっても感心しています。これからもすばらしい富士市、自然の残る美し
い富士市になるように努力してもらいたいと思いますし協力したいと思います。(女性 50代)

(4)活動の場について

- 立派な施設でなくても地域に多くつくる必要がある。(男性 60代)
- 10人以上の会合では市民会議室が供用できますが、2,3人で市民活動の打ち合わせをする場所が
なくて困ります。いちいち予約しなくても気軽に話し合いができる場所がないものか思案に暮れたこと
がありました。早急に行政で考えていただきたいと願っています。(女性 60代)
- 公民館をフル活用し、だれもが気軽に参加できる講座や研修の場をふやして市民レベルの底上げを
する運動が必要です。またホテルまつりで市の職員が一生懸命説明、案内されていたさまは非常に
感動しました。(男性 60代)
- 活動をもっとオープンにして若い世代の人が気軽に参加できればと思います。子育てサークルや他
県で行われているファミリーサポートセンターなどは若い母親の相談場所として、また親子の息抜き
の場としてよいと思います。(女性 20代)
- 広報ふじのカレンダーに陶芸などおもしろそうなものがたくさんあって参加してみたいのですが、ほと
んどが土日で平日休みのため参加したくてもできません。(女性 20代)
- 参加したい意思はあるが時間が合わず断念したことがあります。昼間や平日だけでなく夜間、休日にも
開催していただくと参加者もふえると思います。(女性 30代)
- 昼間働いている人には夜の活動しかない。活動する場所の交通の便が不便。街灯が少なく車がない
人には危険箇所も多い。(女性 50代)
- いろいろな行事はほとんど土日でお勤めの人を対象となっています。細々とした自営のものにとって
皆様の休日が忙しいので、人並みに参加して市民の一員として楽しみたいとは思いますが都度休業
というわけにはいきません。人様の休むときに一緒に休めて参加できる人をうらやましく思っています。
(性別不明 60代)

- 参加できる場をわかりやすく設けてほしい。(女性 60代)
- 関心のある人たちが気軽に参加できるよう工夫してほしい。(男性 40代)
- 関心のある人や、あと一歩が踏み出せない人々が障壁を感じないで活動できる環境が整っていればよいと思います。市民全体が参加しなければならないと考える必要はないと思います。(男性 30代)
- ほかの地域の人に言わせると富士市はすごくおけているそうです。進んでいる地域の人と交流したらよいと思います。(女性 40代)

(5) NPOについて

- 市民活動が活発になるのは嬉しいことですが、それぞれの活動が真に市民のためになっているかどうかの評価はどうなっているのか少し疑問に思います。NPOならばすべて正しいような世の中の風潮です。一般市民はどのようにそれを知ることができるのでしょうか。(男性 40代)
- 富士市内にどのくらいの数のNPOがあり、それらがどのような活動をしているかが一覧表にでもなっていたらわかりやすくいいと思いました。(女性 50代)
- 富士市は福祉関係のNPO団体は多いのですが環境問題に関するNPO法人は少ないです。今問題となっていると思うのは行政主導型のNPOだけ取り入れて、富士環境クラブのような市民活動の自立を行政側が望んでいないのではないのでしょうか。環境に関する団体は富士宮の方が進んでいると思う。(女性 40代)
- NPOの組織活動にもう少し身近に参加し、活動するための複雑な書類などは機会がありましたら勉強してみたいです。(女性 50代)
- NPOに対し地方自治体もサポートすべきだと思う。(男性 40代)
- NPOに参加している人たちはボランティアではありますが高い志のある人たちで一生懸命仕事に取り組んでいます。生活面、経済面でも安定していればもっと活動の場も広がるし、やる気のある人材も集まると思います。企業や行政の協力が必要だと思います。(女性 40代)

(6) その他

- 何を行うにも割当がないと参加者がいないが、その割当てをこなすのが大変である。時間がない時代に市民活動を行うのは無理がある。(男性 40代)
- 市民は言うことばかりで実行が伴っていない。小さなことでいいので黙ってやる精神が必要かと思う。(男性 70代以上)
- 市民活動についてわがままが優先しています。目標、目的それぞれありますし、公的に行うことが現代社会では多くなりました。個人でやらなければならない多くのことをすぐ人に頼ってしまっているような気がします。何でもそうですが「人のためにやる」という心構えが必要です。言うことはだれにもできます。(男性 50代)
- 地域交流をもっと密接にするとよいと思います。(男性 20代)
- 富士市民である「誇り」を持つために行事を知り、参加しようと思います。(男性 40代)
- 今後はできる範囲で参加していきたい。(女性 30代)
- 無理なく参加できる程度で持続できるものに参加していきたいと思います。(女性 60代)
- いろいろな活動に参加したい人を募るよい方法として地域の仲間づくりが必要だと思います。(女性 60代)

- 長く活動を続けている人が多いですね。一年でも活動をすると自分にプラスになると思います。多くの人が参加できるよう願っています。(女性 60代)
- 多くの人の参加がまず大切です。市民が何らかの活動に参加したくなるような富士市になることです。(男性 50代)
- 富士市の市民活動はとても充実していてよいと思います。(女性 20代)
- 今後の適正な広がり期待します。(男性 30代)
- 自分では始められないが、「手を貸してほしい」と言われたら手伝う機会がふえると思う。(男性 50代)
- 現在富士宮市の事業に参加しています。市民生活や地域活性のためにいろいろな人や組織が動き始めていますが、うまくいくためや効果を出すためにはそれぞれの力を集約する必要があると思います。富士市らしい方法、富士市ならではのよさを市民皆で自覚でき、よい街と思えるようになれば素晴らしいと思います。そのためにも市民自体が中心となり、各産業団体と連携が取れる核の集まりがあり、その上で各市民活動が活発になればと思います。(男性 40代)
- 地域の役員として活動している人は生涯渡り続けていくのに対し、自分のことで精一杯でそれ以上は何もしないという人もいます。よいことも悪いことも助け合いながら生きていけるそんなまちづくりをしていきたいと思います。(女性 40代)
- 時間はないが気持ちはあるので応援したい。(男性 50代)
- どうしても特定の人たちの活動になりがちだけどそれでよいと思う。よくわかっている人、興味を持っている人たちがよい方向へ持っていかれると思うし、広がっていくと思う。(女性 50代)
- 子どもがいないせいか、近所やそのほかの集まりなどがあっても知らないことが多いように思います。いろいろな活動によって今の生活環境があるのだと思いますが、意見を言えるほどの知識がありません。(女性 30代)
- みんなが関心を持って声を掛け合って参加しないといけないと思うが、実際は一部の人だけになってしまう。たばこを投げ捨てるなど大人のマナーの悪さが目に余る。(女性 30代)
- 働き盛りの年齢の人はなかなか参加できないと思います。(女性 40代)
- 忙しくて参加できそうもない。何も考えられない。(女性 30代)
- 健康を害したため、協力したいがなかなかできない。(男性 40代)
- 生活のために働くので精一杯でなかなか自分の時間さえ持てない。(男性 40代)
- 活動できる人が行ったださればそれでいいと思います。(女性 50代)
- 日々仕事に追われていますので退職したら積極的に参加したいと思う。(女性 50代)
- 自分自身が時間や経済的に余裕ができれば参加してみたいです。(女性 30代)
- 今のご時世もっとほかにやることがある。(女性 40代)
- 余裕がなければ何もできません。その余裕が今はありませんが将来的には参加したい希望があります。(男性 20代)
- 市民活動に率先して入り込んでいける経済状況の安定がなければ、儀礼的には行かないと思います。(男性 50代)
- 権力者が中心にならないような団体をつくってほしい。(男性 20代)
- 市民活動に参加すると偉そうにいばっている人を時々見かけます。見苦しく思います。(男性 50代)

- その地域の特定の人たちだけでやっている感がある。他所から来た人は入りにくい雰囲気がある。他県や他市で生活してきた人の意見や話に耳を傾ける姿勢が必要だと思います。富士市やその周辺に暮らしている人ばかりでは同じことの繰り返しのようになります。(女性 50代)
- 長期的な視野を持って活動してほしい。(男性 40代)
- 学校の先生も街頭補導に出てほしい。(男性 70代以上)
- 子どものしつけを親がしっかりしてほしいと思います。(男性 60代)
- 沼津との境に住んでいるためか市民活動といっても役員になったときに参加するぐらいです。何か忘れられている地域のひとつと思えてなりません。(女性 40代)
- 地域に必要なことで古くから住んでいる人は分かっていることが多いが、班長会などで説明を聞いても新しく住み始めた人たちへの説明が不親切、不十分でよくわからない。(男性 30代)